

KYUIKU 久留米交配キュウリ



ヌエボ NUEVO

越冬

つる下ろし

抑制

複合耐病性で果実肥大が早い省力型品種



雌花の連続性が高い!!



「つる下ろし」栽培可能

果実肥大性 良好!!

うどんこ病・褐斑病・べと病に強い!!

詳しくは
コチラ↓



ヌエボの3大特徴

①子枝のストレート「つる下ろし」栽培が可能

※草勢が明らかに強い場合、孫枝への更新を検討する

②徒長しにくく果実肥大が良いため実を引きずりにくい

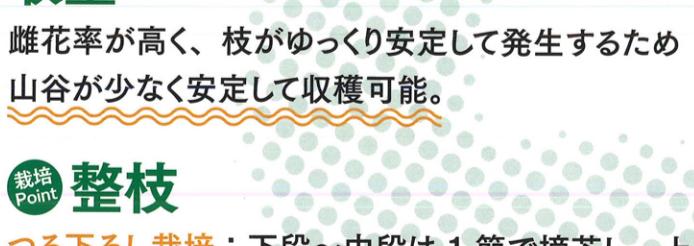
③雌花の連続性が高く果実の安定性が抜群

雌花率

時期	8月定植	2月定植
主枝	60~70%	90~100%
子枝	90~100%	90~100%

適応作型

○○播種期 □□定植期 ■■収穫期



果実

項目	特性
果形	整った円筒形で果崩いが良い
果色	鮮緑色
果長	100gで21~22cm
食味	肉厚で歯切れがよい

草姿

項目	特性
主枝	茎がゆっくり伸長し、がっしりとした生育をする
子枝	節間は中位。各節に中太の枝が確実に発生する
孫枝	節間は中位。中太の枝がゆっくりと発生する
葉	淡い緑色でやや大葉

収量

雌花率が高く、枝がゆっくり安定して発生するため山谷が少なく安定して収穫可能。

耐病性

うどんこ病、褐斑病、べと病に強い

栽培 Point 整枝

つる下ろし栽培：下段～中段は1節で摘芯し、上段4本から力枝を伸ばす。

もしくは下段・上段から力枝を2本伸ばし中段は1節で摘芯を行う。

摘芯栽培：高温期～低温期に向かう場合、子枝は1節摘み。

低温期～高温期に向かう場合、子枝は下段・上段1節摘み、中段2節摘み。孫枝は半放任を基本とする。

栽培 Point その他

複合耐病性品種ではあるが

病気予防を考えて早めに防除する。

おすすめ台木 黒竜・昇竜